

特集 ひまわりまつり

ひまわりまつり

座間会場では黄色一色に広がる一面のヒマワリが、四ツ谷会場では2色のヒマワリが楽しめます。

日時

8月10日(土)～13日(火) 9:30～17:00

場所

座架依橋南北の座間エリア
および四ツ谷エリア

イベント内容

- ヒマワリの散策路
- 展望台の設置
- ヒマワリの切り花販売
- 農産物などの販売
- 模擬店の出店
- アユのつかみ取り
(8月10日(土)、11日(日))



アクセス

- 小田急小田原線「相武台前駅」から会場直行臨時バスに乗車(有料)
相武台前駅発 9:00～15:40
会場発 10:30～17:30 (15分～20分間隔で運行)
※交通状況などにより、時間が前後する場合があります。
- JR相模線「入谷駅」または「相武台下駅」から徒歩約20分
- 臨時駐車場 相模川グラウンド
※台数に限りがあるので、公共交通機関をご利用ください。

お知らせ

- 会場では、ひまわりまつり運営協力金を募っていますので、ご協力をお願いします。
- ヒマワリの開花状況については、座間市観光協会 ☎046(205)6515 (水曜日を除く)へ電話または同協会のホームページ (<https://www.zama-kankou.jp/>)をご確認ください。

第22回

座間ひまわり 写真コンテスト

今年のヒマワリ畑で撮影した未発表作品を募集します。

応募規格

A4判の写真用プリント(1人3点まで)

応募方法

市役所4階産業振興課、座間市観光協会にて配布する応募票を作品に添付し、8月30日(金)までに、〒252-0028 入谷東3-60-5小田急マルシェ座間Ⅱ2階座間市観光協会宛てに郵送(当日消印有効)または直接担当へ

ヒマワリを育てている農家の皆さん



今年も沢山の皆さんに美しいヒマワリを届けるため、日々頑張っている農家の方にお話を聞きました。

Q ヒマワリを育てる中で特にやりがいを感じる瞬間はどんなときですか

A ひまわりまつりに合わせて播種を行い、ヒマワリが満開に咲いたとき、今年は成功したなという実感が湧きます

Q ヒマワリを見るときのおすすめのポイントはありますか

A ヒマワリは開花してから1週間ほどで種が出来て下を向くため、その前に、五分～七分咲きくらいの最高のタイミングでぜひ見に来てほしい

今年のヒマワリの植栽は、悪天候が続き一部播種できないところもありましたが、現在はひまわりまつりに向けて順調に育っているとのことでした。

今年の夏はぜひ、農家の皆さんの思いを受けて育ったヒマワリ畑で思い出を作ってみませんか。

担当 座間市ひまわりまつり実行委員会事務局(産業振興課内) ☎046(252)7601 FAX 046(255)3550

ひまわりまつり だけじゃない

座間のヒマワリ

かにが沢公園の夏と冬のヒマワリ

◆夏のヒマワリ

夏に咲くヒマワリの植栽は、まちの活性化委員会が、さらに市を盛り上げるために今年から始めた新しい取り組みで、7月中旬～末に見頃を迎え、8月初旬まで見ることができる予定です。約3,000本のヒマワリが植えられており、満開になると3種類のヒマワリを見ることができます。



◆冬のヒマワリ

例年、10月末～12月中旬に見頃を迎え、11,000本の色とりどりのヒマワリを見ることができます。

同会は、人々が元気になれるようなまちの活性化を目的に活動しています。一緒にかにが沢公園で冬のひまわりを咲かせませんか。

問合せ まちの活性化委員会

☎070(4097)0696

✉matinokaseika2020@gmail.com

担当 公園緑政課 ☎046(252)7221 FAX 046(255)3550

芹沢公園で8月中旬ごろにヒマワリを見ることができます。市内の各所を彩るひまわりをお楽しみください。

